### confdb

ログプレッソの設定を保存するconfdbの設定値データを参照します。このコマンドを実行するには管理者権限が必要です。

#### 構文

confdb databasesconfdb cols DB\_NAMEconfdb docs DB\_NAME COL\_NAMEconfdb logs DB\_NAME

必須パラメータ

**databases**

confdbのデータベースインスタンス一覧を表示します。

**cols DB\_NAME**

指定した設定データベース内のすべてのコレクション一覧を表示します。

**docs DB\_NAME COL\_NAME**

指定した設定コレクション内のすべてのドキュメントオブジェクトを表示します。

**logs DB\_NAME**

指定したデータベースの変更ログを表示します。

#### 説明

confdbは以下のような構造で構成されています。設定項目は個別のデータベースとして分類され、各データベースはコレクションの集合で構成されます。各コレクションはドキュメントの集合で構成されます。

confdb databasesコマンドで最上位のデータベース一覧を参照でき、confdb colsコマンドで特定データベースのコレクション一覧を参照できます。confdb docsコマンドを使用すると、特定コレクション内のドキュメント一覧を参照できます。

#### 使用例

すべてのデータベースインスタンス一覧を表示

confdb databases

araqne-cronデータベースインスタンスのコレクション一覧を表示

confdb cols araqne-cron

araqne-cronデータベースインスタンスのscheduleコレクションを参照

confdb docs araqne-cron schedule

araqne-cronデータベースインスタンスのログを参照

confdb logs araqne-cron